

# 色材組成物及びそれを含有する発色または発光性製品

出願人: 国立大学法人徳島大学  
特開2006-265306

発明者: 三好 弘一  
特許第4774507号

無料開放特許

## 要約

**【目的】**  
色素分子含有シリカ球の接着性や乾燥状態での発色または発光性を改善し、色材としてより広い分野で使用・応用できる色材組成物を提供することを目的とする

**【解決手段】**  
液状組成物として、色素分子含有シリカ球(a)、水溶性カチオニックポリマー又は水溶性水酸基含有ポリマー(b)、及び水を含有する色材液状組成物を、また乾燥組成物として色素分子含有シリカ球(a)、及び水溶性カチオニックポリマー又は水溶性水酸基含有ポリマー(b)を含有する色材乾燥組成物を調製する。被着物に上記色材液状組成物を塗布し、乾燥することによって発色または発光性製品を調製する。

## 発明の効果

本発明の色材液状組成物によれば、マイナスに帯電している被着物(例えばガラス、テフロン(登録商標)、金属、塩化ビニール等)に対しても、また帯電していない被着物(例えば、ラテックス、ポリスチレン)に対しても、水溶性カチオニックポリマー又は水溶性水酸基含有ポリマー(b)の作用を利用して、色素分子含有シリカ球を安定して付着し固定化することができる。これにより、より広い分野で多くの被着物に対して色素分子含有シリカ球を固着でき、発色または発光機能を付与することができる。

また本発明の色材乾燥組成物によれば、イオン性の色素分子を含有するシリカ球についても、水溶性カチオニックポリマー又は水溶性水酸基含有ポリマーの共存によって、水存在下のみならず乾燥状態でも所望の強度で発色または発光させることができる。これによって、イオン性の色素分子を含有するシリカ球を、従来の水存在下に限らず、乾燥状態でもその色材としての効果(発色、発光)を最大限発揮させて用いることができ、斯くして、色素分子含有シリカ球の色材の応用範囲をより一層拡大することができる。